

## 〔長久手町業務評価票：平成 18 年度業務〕

課係NO・業務NO	- ・ 1	総合計画	主要プロジェクト(1)長久手田園バレー構想
担当課・係名	田園バレー事業課 事業係【問合せ・質問等の先（内線番号）246番】		

<b>業務の名称</b>	田園バレー交流拠点整備事業																																								
(1)根拠法令・条例	なし																																								
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>47</u> % (係の総業務量を 100%とする) 職員延人数： <u>695</u> 人・日（臨時雇用者延人数：0人・日）																																								
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>218,125</u> 千円（平成18年度決算（細目・細々目の実績から抽出・算定する））																																								
(4)補助率（補助金がある場合のみ記載）	<u>34.5</u> %（平成18年度実績）																																								
(5)業務期間	開始した年度	15年度	終了（予定）年度																																						
(6)業務の概要（簡潔に箇条書きで記載）																																									
業務目的（達成目標）	田園バレー事業の主要施策として交流拠点を整備することにより、都市近郊農業の活性化、地産地消及び都市農村交流の推進を図る。																																								
業務が対象とする住民（地域、層）	町民																																								
業務の具体的な実施内容・方法 (平成18年度実績)	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 田園バレー交流施設を整備した。</li> <li>(2) 生産出荷者組織“市・ござらっせの会”の設立を支援した。</li> <li>(3) 町に営農指導担当の職員を配置した。</li> <li>(4) アグリ事業戦略会議を設置し、交流拠点の運営等について検討した。</li> <li>(5) 地元の女性グループの企業組合設立を支援した。</li> </ol>																																								
業務の実施結果 (平成18年度実績)	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 田園バレー交流施設建設工事の工程管理打合せを行った。</li> <li>(2) 田園バレー交流施設の開設に向け、農産物直売所への町内の生産出荷者数を目標約80名に対し、約100名の農家が会員となり営農指導を実施した。</li> <li>(3) 施設の管理運営に関し、民間のノウハウを取り入れ効率的な運営とサービスの安定や継続性を確保するため、指定管理による事業委託の準備をした。</li> <li>(4) ふるさと薬膳レストランを運営するため、長久手町食と農を考える会が企業組合を設立した。</li> </ol> <p>【業務結果の説明指標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>17年度</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>施設の整備</td> <td></td> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>生産出荷者組織の設立</td> <td></td> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>指定管理による運営管理</td> <td></td> <td>準備</td> <td>完了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>企業組合の設立</td> <td></td> <td>完了</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	1	施設の整備		完了			2	生産出荷者組織の設立		完了			3	指定管理による運営管理		準備	完了		4	企業組合の設立		完了			5					
結果の説明指標		17年度	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																				
1	施設の整備		完了																																						
2	生産出荷者組織の設立		完了																																						
3	指定管理による運営管理		準備	完了																																					
4	企業組合の設立		完了																																						
5																																									
業務の成果（業務目的の達成状況） (平成18年度実績)	<p>農業の振興と都市農村交流の推進を図る田園バレー交流施設を整備し、施設の運営に必要な組織を立ち上げた。また、施設の利用に係る目標等を次のとおり数値化した。</p> <p>【数値化した目標】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>17年度 実績</th> <th>18年度 実績</th> <th>19年度 目標</th> <th>将来目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>生産出荷者数</td> <td>45名</td> <td>150名</td> <td>210名</td> <td>300名</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>都市農村交流人口</td> <td></td> <td></td> <td>6万人</td> <td>9万7千人</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標	1	生産出荷者数	45名	150名	210名	300名	2	都市農村交流人口			6万人	9万7千人	3						4						5					
成果の説明指標		17年度 実績	18年度 実績	19年度 目標	将来目標																																				
1	生産出荷者数	45名	150名	210名	300名																																				
2	都市農村交流人口			6万人	9万7千人																																				
3																																									
4																																									
5																																									

(7)遂行上の問題点、取組課題（箇条書きで簡潔に記載）
農産物の安定供給が必要

(8)改善実績（過去3年間の実績）
該当なし

(9)業務の評価（自己診断）		
評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3 点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	3 点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	3 点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4 点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3 点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4 点
		平均 3.3点

(10)総合評価（課の見解）	
今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li> <li>②. 見直して継続（業務の拡大）</li> <li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li> <li>4. 見直して継続（方法の改善）</li> <li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li> <li>6. 廃止する。</li> <li>7. 休止する。</li> </ol>
評価理由	田園バレー交流施設が完成したことに伴い、農産物の出荷に向け農業者の耕作意欲が増大し、農業の活性化につながっている。また、施設の開業に向け、生産者と消費者との交流、地産地消及び食育を推進していく準備が整ったため。

(11)今後の目標・改善方針（具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農産物直売所に出荷する町内農産物の出荷量の確保や農産物の安定供給を目指す。</li> <li>・ 生産者と消費者が交流できるよう生産者の顔が見える安全・安心・新鮮な直売所を目指し、地産地消及び食育を推進していく。</li> </ul>